



アルバムに収められた中坪キミ子さんの写真を手にする息子の勇成さん=11月、富山市

アルバムに収められた中坪キミ子さんの写真を手にする息子の勇成さん=11月、富山市
今年8月、イタイイタイ病の生存する唯一の認定患者だつた93歳の女性が亡く
なった。水俣病、新潟水俣病、四日市ぜんそくを含む四大公害病のうち、存命す
る患者がゼロになるのは初めて。女性は富山市の中坪キミ子さん。息子の勇成さ
ん(74)が共同通信の取材に応じ、初めて名前を明かしました。勇成さんは「半世紀にわたる痛み、苦しみは本当に想像を絶する」と語った。

農業を手伝い、草むしりが得意で地区の賞状をもらつた。川の水は田んぼに流れ、

今年8月、イタイイタイ病の生存する唯一の認定患者だつた93歳の女性が亡く
なった。水俣病、新潟水俣病、四日市ぜんそくを含む四大公害病のうち、存命す
る患者がゼロになるのは初めて。女性は富山市の中坪キミ子さん。息子の勇成さ
ん(74)が共同通信の取材に応じ、初めて名前を明かしました。勇成さんは「半世紀にわたる痛み、苦しみは本当に想像を絶する」と語った。

患者遺族
名前公表

想像絶する母の痛み 「苦しみ知つて」

想像絶する母の痛み

むずかしい漢字とことば

イタイイタイ病=大正～昭和20年代にかけて富山県の神通川流域(じんづう・がわ・りゅう・いき)で起きた公害病。鉱山(こうざん)から流れ出たガドミウムという金属(きん・ぞく)が農地や川を汚染(お・せん)。飲み水やコメなどを通じて体内にたまり、患者(かんじや)は腎臓障害(じん・ぞう・しょう・がい)や骨(ほね)がもろくなるなどの症状(じょう・じょう)に苦しんだ。

生存(せい・ぞん) 唯一(ゆい・いつ)
認定(にん・てい) 歳(さい)

亡(な)くなった

水俣病(みな・また・びょう)

存命(ぞん・めい)

頃(ころ)

異変(い・へん) 膝(ひざ)

寝(ね)て

撮(と)った

診察(しん・さつ) 我慢(が・まん)

指摘(し・てき)

骨盤(こつ・ばん)=おしりや腰(こし)まわりを支える骨格(こつ・かく)。

入退院(にゅう・たい・いん)

繰(くり)返(かえ)し

漏(も)らす=こっそり人に知らせる。思っていることを口に出す。

勧(すす)め 晩年(ばん・ねん)

抱(かか)え 自宅(じ・たく)

猛暑(もう・しょ) 避(さ)ける

崩(くず)し 発展(はってん)

恐(おそ)れ 企業(き・ぎょう)

救済(きゅう・さい)

裾野(すその)を広げる=ある活動や共同体に参加する人を増やす。

絞(しぼ)り 耐(た)え

支援(し・えん)



【問1】 93歳で亡くなった女性は、何の認定患者だったのでしょうか。

【問2】 四大公害病を四つすべて挙げましょう。

【問3】 四大公害病のうち、存命する方は何人いるのでしょうか。

【問4】 亡くなった中坪キミ子さんは、どんなところで生まれたのでしょうか。10字で抜き出しましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【調べてみよう】 四大公害病について、くわしく調べてみよう。